

あなたはちゃんと本質をつかめていますか？

サイトアフィリエイトの本質

一瀬翔

目次

- はじめに
- Kさんのサイトアフィリエイトの本質
- サイトアフィリエイトは農業
- 月10万より、月100万の方が楽
- 思い込みフィルターを外して都市伝説から逃れよう
- サイトアフィリは陣取りゲーム
- 時間をかけても無駄？
- 日常全てがキャッシュに！
- 1円をバカにしたらあかんで～
- 持ってますか？社長脳。
- 猿はみんなを不幸にする
- 畳水練
- 地味な作業こそがお金につながっていますぜ
- あなたの値段はいくら？
- 自分、ズレてへんか？
- 時代は繰り返す

- ごっちゃにすると稼がれへん
- 基本にこそ差が出る
- 作業しても結果がでない時は・・・
- 人生における3つの坂
- 結局、数？
- 細かいものの積み重ね
- タイムラグ、個体差
- 特別なことは必要ない
- 時間をかけること＝報酬ではない
- おわりに

はじめに

何事においてもそうですが、本質を正しく学ぶということはすごく大切です。いえ。「最も」大切といってもいいかもしれません。

何しろ、本質を理解していないために成果が出るのが遅かったり、成果自体出なかったりするのですから。

今、あなたがこのレポートを手に行っているということは「サイトアフィリエイトで稼ぐ」ということに興味を持ち、そして真剣に考えているのだと思います。

本レポートは、僕の友人で、サイトアフィリエイトで毎月500万円以上稼ぎ続けている「Kさん」という方の発言や行動から、「サイトアフィリエイト」で稼ぐための本質を、感じ取ってもらうために作成したものです。

きっと、何か大きな気づきをご提供できると思います。

僕が展開しているビジネスは、いわゆる「リスト系のビジネス」と呼ばれるもので特に「コミュニケーション」を軸としたビジネスモデルです。

ですから、サイトアフィリエイトでのノウハウを豊富に持っているわけでもなければ、SEOに詳しいわけでもありません。

しかし、Kさんと話したり、一緒に仕事をしたりしていると**結局サイトアフィリエイトもビジネスであり本質的な部分ではつながっているんだな**、と感じることが多々あります。

サイトアフィリエイトや、メルマガアフィリエイトに限らずとも、ネットビジネス全般さらに大きく考えるとビジネスについて、大げさな表現を使うと人生を生きるということに関しても(笑)本質的な部分は共通しているのではないのでしょうか。

広い意味で、気づきをご提供できるレポートに仕上がっていると思います。

Kさんのサイトアフィリエイトの本質

僕がKさんと付き合うようになって感じたのは、思考プロセスが似ているということでした。

あなたが、以前から僕のメルマガなどを購読していれば
僕が、こんなことを、繰り返し言っているのを聞いたことがあるかもしれません。

「ネットビジネスは簡単。でも楽ではない。」
「目的が手段になってはいけない。」
「事実と解釈を混同してはいけない。」

このようなことを、メルマガでのアフィリエイトや、ビジネスに関して大事なこととお話し続けているのですが
全く同じニュアンスのことを、Kさんも違う言葉で表現していたのです。

「アフィリエイトはシンプル。でもイージーではない。日本語訳は、どちらも『簡単』」
「will(目的)とdo(手段)は何かを考えることが重要」
「起こったことをどう捉え行動するかで、自分への返ってき方が変わる」

他にもあげ始めるとキリがないですが、この辺りで考え方に共通項が多かったことで、
彼自身のことや、彼が運営する塾のスタイルや手法に共感できたのだと思います。

余談ですが、好んで多用する顔文字も同じでした。

僕は数年前から「(・▽・)v」という顔文字を好んで使用しているのですが
それに対して、Kさんが最も多く使用する顔文字が「(・▽・)b」です。

手の形が違うだけ(笑) ……まあ、本当に余談です(笑)

サイトアフィリエイトの本質

さて、では、いよいよ K さんの思考プロセスからサイトアフィリエイトの本質を感じ取っていきましょう。

ただ、K さんの思考プロセスとは言っても、翻訳しているのは僕なので、僕の主観も多分に含まれます。
(正確には、アフィリエイトに対する主観ではなく、解釈時における主観、ですが)

また、このレポートに関しては、特に読み物的な面白さや、文学的な芸術度は追っておらず
文章としての完成度も高めようという意識がないため、多少読みにくい部分もあるかもしれません。

さらには、断片的な情報を集めて、要素から学んでもらうことを目的にしているため
流れの良い構成なども、意識していません。

以上3点だけは、ご理解の上お読みください。

サイトアフィリエイトは農業

Kさんはサイトアフィリエイトを農業に例えます。

すぐに成果が見え、因果関係がはっきりしている PPC アフィリエイトなどと違って
サイトアフィリエイトの場合は、種まき→育つのを「待つ」→収穫、という農業系のステップを踏みます。

農業は通常、春に種まきをして夏の間世話をし、秋になり収穫の時期がきたら収穫をするという流れです。

サイトアフィリエイトも同じで、農業をサイトアフィリエイトに置き換えると
自分のブログやHTMLサイトを作成しキャッシュポイントを仕込むことが種をまくという作業にあたります。

そしてサイト作成1ヶ月目が「春」、2ヶ月目が「夏」、3ヶ月目が「秋」に相当するため、
作ったサイトが報酬を生み出すまでには大体3ヶ月程度の時間が必要です。(もちろん、多少前後します)

収穫ができるようになるのが3ヶ月目からなので最初の2ヶ月間は思うように報酬が伸び悩むかもしれません。
しかし、その後はこれまで作成していたサイトに収穫の時期が次々訪れてくるでしょう。

つまり1ヶ月目に作成したサイトが結果を出し始めるのが3ヶ月目
2ヶ月目に作成したサイトが結果を出し始めるのが4ヶ月目、3ヶ月目に作成したサイトが5ヶ月目に…。
という風に続いていくので、要は3ヶ月目からは報酬がきっちり入るようになるというイメージです。

**ですから、ここで、この最初の2ヶ月で「ちゃんと苗を育てた(サイトを作った)人」と
「途中で育てる(作る)のをさぼった人」に「差」がでます。**

この部分を理解できているかどうかで、成果が出るまでのスピードに差が出ます。

サイトアフィリエイトの本質

多くの方は、目に見える成果が出ないと頑張れません。
不確かなものに、労力をかけて無駄になるのがイヤなのです。

これはある意味では、効率的に生きるために、理にかなった恒常性です。

ただ、アフィリエイトで成果を上げようと思ったら、ここをぶち破る必要があります。

農業で種をまき芽が出た後、収穫をするまでに時間がかかるように、
サイトアフィリエイトにおいても同じことで、サイトを作ってから結果が出る、つまり報酬が発生するまでには
どうしても時間がかかります。

また権利収入ですので、その仕組みを構築するまでにも時間がかかります。

どんなに頑張っても種をまいた翌日に収穫するということは不可能です。
(サイト作成の翌日から報酬が発生するということが絶対にないわけではありませんが。)

このようにサイトアフィリエイトが農業系の収入体系である以上
初めのころは目に見えた結果がなくても、半年、1年後に結果が大きく変わる可能性はあります。

もちろんこれは最初の成果が出ない期間に作業を続けた人だけにしか起こりませんので
最初の1ヶ月目や2ヶ月目の作業で、報酬がでないからといって諦めて作業の手を緩めると
3ヶ月目、4ヶ月目に後悔することになりかねません。

作業を諦めた人は3ヶ月目、4ヶ月目に報酬が入りだした頃
どうしてあの時もっと作っておかなかったのかと後悔するのです。

だから塾では、口をすっぱくして「手を動かし続けるよう」に言われています。

作業を続けた人＝続けただけの結果
それなりに作業をした人＝それなりの結果

これも K さんの本質をついた言葉の一つではないでしょうか。

農業を例に挙げて書きましたがダイエットでも同じことが言えます。

夏がくる前の2月からダイエットをスタートした人は夏、スリムな体。になっている可能性が高いです。
(ダイエットをしっかり継続して続けたこと前提)

しかし行動を起こさずに夏ギリギリの7月になってあわててダイエットを始めても
その人はその夏は時間がないからダイエットが間に合いません。

結果、来年寒い季節からダイエットを始めましょう。

という結論に行き着きます。(もしかしたら翌年も同じことの繰り返しかもしれませんが。苦笑)

これも、理解できますよね？

サイトアフィリエイトに限らず行動しない人には何も起きません。

もし起きたとしたらそれは「過去の自分の成果＝過去の自分に感謝するタイミングがきた」だけです。

「常にアンテナを張りアフィリエイトを意識することが大事」なのです。

月10万より、月100万の方が楽

ちなみに、アフィリエイトは「時間」と「投資金」の対価が後になればなるほど、大きくなる、つまり楽になっていく特殊な仕事です。

基本的に商売においては、最初のシステム構築までがしんどいのは当たり前なのですが、普段「時間の切り売り」で報酬を得る労働収入で働いているサラリーマン脳の人には「最初がしんどい」がなかなか理解できないといわれます。

たしか、どこかでラーメン屋を例にとって話していましたが

1杯のラーメンを出すのに必要なのは材料費だけではなく、家賃、人件費、光熱費、とにかく色々です。初めの方の1杯当たりのコストは当然高い。

でも、2杯目からは、同じ場所で同じ環境で作れるので、1杯目よりも「1杯あたりの利益」が大きい。そしてこれは、数が増えれば増えるほど、顕著になっていく。どんどん楽になっていく。

これは当たり前のことのように実感できると思いますが、同じことがサイトアフィリエイトにおいても言えるということですね。

ちなみに、サイトアフィリエイトは正しい方法で数をこなせば結果が付いてくるものだといいますが、数をこなしたからといって結果がでるまでの期間が短縮されるかというそうではありません。

先ほどもあったように作成してから報酬を生み出すまでの「タイムラグ」がサイトアフィリエイトにはあるからです。

それが3ヶ月～半年。(農業の話です)

その成果がでるまでのタイムラグを理解する必要があります。

アフィリエイト報酬は継続課金ではないので、報酬が発生しているというのは毎月なにかが売れている状態、つまり単発報酬が連続しているだけなのです。

もしタイムラグ中にサイト作成を続けなければ報酬は単発で終わります。

これを理解すると「悩んで手を止めるという時間がいかに機会損失か？」ということがわかります。

思い込みフィルターを外して都市伝説から逃れよう

Kさんは思い込みフィルターを外せとよく言っています。

サイトを作成するときに
「狙ったキーワードにライバルが多そう」＝「激戦区」ではありません。

これはサイトを実際に作ってみないとわからないことです。

僕が使う表現で言うと、事実と解釈は違うと言うことですね。
ただの事実を、自分なりに解釈して落ち込んでしまう方は少なくありません。

またアドセンスは記事の文字数が600文字ないといけないというのも
思い込みフィルターによる都市伝説のようなものです。

実際に文字数は1行程度しかないサイトでGoogleからアドセンスOKといわれたサイトも存在します。

脳内メーカーもいい例です。
脳内メーカーのサイトにもアドセンスは貼ってありましたがあのサイトには記事自体存在しません。

サイトアフィリエイトは陣取りゲーム

サイトアフィリエイトは陣取りゲームだとKさんは言っています。

要するにインターネットという大きなスペースに、いかに多く自分の陣地を持っているかで全てが決まるということです。

自分のサイトに「自信」なんていません。
そもそもKさんは「サイトに自信を持つ」という概念がないのです。

Kさんにあるのはその場所の陣取りは終わったのかどうかだけであり
だからサイトの結果にいちいち一喜一憂せずに黙々と作業をできるわけです。

**「サイト作成→サイト設置
単純にこの数が多いれば稼げる。」**

Kさんはサイトアフィリエイトこれだけだと言い切ります。

そこに、サイトの見栄えが悪いからちょっと自信がない・・・
などの意識が入りだすとサイト作成のスピードが鈍ります。

同じ意味で、自分たちはアフィリエイトでありデザイナーではないともいいます。

サイトアフィリエイトで稼ぐという時にサイトの見栄えはあまり重要じゃありません。

こだわる場所ちゃうで～と言うことですね。

サイトアフィリエイトの本質

たとえば、確かにGoogleは汚いソースをすごく嫌がりますが、それを意識しすぎて100点のサイトを目指すのは本末転倒です。

アフィリエイト最終目標は稼ぐことであって見栄えのいいサイトを作ることではありません。

この理由から、Kさんはサイト作成の際は60点を目安としています。(広い意味での概念的な点数)ヒマがあれば80点クリアを目指すそうですが(笑)

もちろんサイト訪問者のことを考えた構成は大前提ですし、背景、リンクの色などサイトの色彩が報酬発生の一押しになる場合もあるそうです。

でもそれだけが全てじゃないのでそんなにこだわる必要はないということです。

1つのサイトにこだわるから数が増えないのであって、楽天アフィリエイトに関して言えば

キーワードが多い＝入り口が多い＝クッキーが残る可能性が大きくなる

であり、だからこそ

100点のサイト100個 < 60点のサイト1000個

なのです。

時間をかけても無駄？

Kさんいわく、サイトアフィリエイトはかけた時間と報酬が比例しない仕事です。

日本人は「がんばる」ことが好きなのでそれが結果に結びつかない場合でもなぜか「頑張ればいい」と思っている人が多いです。

しかし頑張れば必ず結果が付いてくるわけではありませんし
頑張らなくても結果が付いてくることもあります。

「こんなに頑張ったのに稼げない」は間違いであり、正しいことをしっかりすれば結果がついてくるのです。

もちろん頑張ることが悪いといっているわけではありませんが(笑)

日常全てがキャッシュに！

よく何のサイトを作ればいいのかネタがないという人がいますが

アフィリエイトは日常をキャッシュに変える行為である

とはKさんの言葉です。

その辺の道端で見かけたものや電車のつり革広告、看板など生活で見かける全てのものがアフィリエイトのネタになるという意味です。

深く考えずに、楽しんで取り組むことが重要だし、それが可能だと言うことです。

1円をバカにしない

Kさんは1サイト1円になればOKという考えでサイトを作成しています。
(もちろん1サイトが2円以上稼ぐことがほとんどでしょうが)

1円以上はボーナスだと思うそうです。

1つのサイトが稼ぎ出す額を必要以上に期待するから結果にガッカリしてモチベーションが下がり
そのせいで作業効率まで下がるというマイナスのスパイラルになるそうです。

このサイトには500円は稼いでほしい → 実際は200円だった → ガッカリ

よりも

このサイトには1円は稼いでほしい → 実際は200円だった → ラッキー

の方がはるかに建設的ですよね。

1サイトあたりの収入が500円でも、それでよしと判断します。
それでも稼げる理由は、それを1年、2年とひたすら作り続けることができるからなのです。

1サイト1円稼げばいい → サイトの結果に落ち込まない = サイト作成のペースが落ちない
というわけですね。

よく「稼いでいる人は自分とは違う方法をこっそりしているに違いない」
と思いがちですが違います。

例外もあるでしょうが大抵はただその人がしている作業と同じことをひたすら数こなしているだけです。

持っていますか？社長脳。

サイトアフィリエイトはやるのが単純なだけに、社長脳を持つことが重要となります。

自分ができない → 出来る人にやってもらう

であって

自分ではできない → ほうっておいてできることをやる

ではありません。

自分ができない＝必要ない

ではないのです。

よく〇〇がないからできない、という人もいますが、
それなら〇〇がある人にしてもらえばいいだけで
そういう発言する人はきっと〇〇を手に入れてもしない、とKさんはいいます。

「なんでも自分でしないといけないと考える」のがサラリーマン脳アフィリエイトで
「できないことはできる人にってもらう」のが社長脳アフィリエイトです。

個人でアフィリエイトする場合でも
自分は事業主であり、オーナーであると考えることが大事なのです。

これは、サイトアフィリエイトだけでなく、ビジネス全般に言えることですが。

猿はみんなを不幸にする

Kさんはサイトのサンプルをほとんど公開しません。
しかしそれはKさんが内緒でこっそりしている手法がバレるからではありません(笑)

むしろKさんはサイトアフィリエイトに関してかなりオープンです。

ではなぜサイトのサンプルを公開しないかという
成果が出ているものを猿真似しても意味がないからです。(will と do の話)

サイトの真似をすれば確かにそのサイトとほぼ同じ見栄えにはなります。
しかしその人のサイト作成の意図が読めない限り中途半端なサイトとして終わってしまいますし、
今後の自分のサイトにも活かされません。

またサイトの猿真似が増えるとその手法がスパムになり結局使えなくなるという可能性もあります。

猿真似でいい箇所と猿真似ではいけない箇所があるというわけです。

Kさんはよくテニスに例えて話をしますが、関連したこの言葉があります。

**「フォームは人と同じ、つまり猿真似でもいいが
ボール配球は同じ(猿真似)ではいけない、なぜなら配球を読まれて返されるから。」**

アフィリエイトにおいて人の真似をしていい部分は「稼げる手法、ジャンル」です。
楽天アフィリエイトが稼ぎやすいという状況であえて Amazon でアフィリエイトをする必要はないですね。

反対に猿真似してはいけない箇所はサイトの構成です。
これをしてしまうとミラーサイトとして、元のサイト、自分の猿真似したサイト両方スパム認定されます。

畳水練

サイトアフィリエイトにはやらないとわからないことがあります。
もちろんこれはサイトアフィリエイトに関わらず全てのことにいえることでもあります。

よく言われがちなのが、先ほども例に挙げた
「激戦区＝難しい」これです。これは間違い。

果たしてそこが本当に激戦区なのか、それとも激戦区に見えるだけで実際はゆるい場所なのかは
サイトを作成した人にしかわかりません。

これは激戦区なのかどうかを考え、迷う時間が1時間あったとしたら
その間にサイトを作成してみればいいだけの話で
激戦区だったかどうかを判断するのはサイトを作成した後でいいわけです。

ナンパなどでもよく狙い目の女の子は〇〇だ、とか
〇〇な女はナンパにはついてこないなどの話がありますが
これはあくまでそういわれているだけであって実際どうなのかは声をかけた人にしかわかりません。

**その情報に翻弄されナンパで1人も声をかけなかった人と
試しに30人に声をかけた人ではどちらが成功するのかはいうまでもありませんよね。**

サイトアフィリエイトもこれと同じで
ここは激戦区だから…。ここは誰も検索しなさそうキーワードだから…といて
3つしかサイトを作成しなかった人と、試しに10個サイトを作成した人では
どちらが成果が出るかは明らかです。

畳の上で泳ぎの練習をする人のように(まあ、実際はそんな人はまずいなわけですが。笑)
頭でわかろうとする人には絶対わからない世界があります。

地味な作業こそがお金につながっています

例えば「1000kgの鉄塊を運んでください」と言われるとほとんどの人が無理ですと即答することだと思います。

しかし

「1000kgの金塊を運んでください。運んだ分は全部あなたにあげます」と言われたら無理と即答する人はまずいないと思います。

重さは同じ1000kgなのにとたんに、1000kgいっぺんに運ぶのが無理なら1～5kgずつに手分けして運ぶという感じで細分化して考えるようになります。

ああ、不思議(笑)

サイトアフィリも同じで100万の報酬を目指す時に別に2、3個のサイトで100万円をドカンと稼がなくても1000円、2000円稼ぐサイトの集合体でいいわけです。

1000円稼ぐサイトを1つ作ること…絶対にできそうにないことに感じますか？

できと思ったなら後はそのサイトを作り続ければいいわけです。

ブログ作成とは「溶かした金が出る道」をいくつも作成する作業でこの地道な作業の継続が後々効いてきます。(しかも、こちらの方が稼ぎのユニットとして安定します。)

あなたの値段はいくら？

料理をすることは誰にでもできます。しかし

料理できる→お金をとれるレベルまで昇華する→料理で食べていけるスキルがつく

というように料理人として食べていくためにはそれなりの働きが必要です。

それと同じで

毎月30万円を稼ぎたいのであれば30万円もらえるだけの働きをしなくてはなりませんし
月収100万円稼ぎたいのであればネット業界に100万円分の価値がある動きが必要です。

アフィリエイトでいくら稼ぎたいのかは人によって違うと思いますが、
報酬を受け取れるのはそれに見合った作業をしている人です。

あなたの作業はいくらに該当する作業でしょうか？

あなたは自分の作業に、いくら払うことができるでしょうか？
自分のことをいくら払って雇いたいでしょうか？

アルバイトとしての自分に3万円しか払えないと感じるのに
その作業で月に100万円ほしいなんて、ちょっと変な考え方ですよ。

ネットビジネスになると、本当に不思議な人に出会うようになります(笑)

自分、ズレてへんか？

アメリカのNASAは、宇宙飛行士を最初に宇宙に送り込んだとき、無重力状態ではボールペンで文字を書くことができないのを発見した。

「これではボールペンを持って行っても役に立たない！」

NASAの科学者たちはこの問題に立ち向かうべく、10年の歳月と120億ドルの開発費をかけて研究を重ねた。その結果ついに、無重力でも上下逆にしても水の中でも氷点下でも摂氏300度でも、どんな状況下でもどんな表面にでも書けるボールペンを開発した!!

一方、ソ連は鉛筆を使った。

確かにNASAのこの研究は素晴らしいものかもしれませんが。

しかしこの話の本質は「無重力状態で文字を書く」ということであり無重力状態でも書けるボールペンを作ることはありません。

字を書くだけなら鉛筆で十分なのです。

本質を捉えていないとこのようなことが起こってしまいます。

「誰でも知っている方法」を発想の転換で使って稼げばいいのです。

Kさんの言葉を借りれば、

自分が持っているサイトが稼ぐ、稼がないは「最後の調律」次第で変わります。

この調律がアフィリエイトにおいては工夫や修正にあたるのです。

稼ぐ為に本当に必要なことは目新しい方法ではなく、今ある方法を「確実に結果に結び付けているか？」どうかなのです。

サイトアフィリエイトの本質

Kさんが作るサイトは他の人が作るサイトとほとんど変わりません。
何か特別なことをしているわけでもありません。

ただ違うのはKさんのサイトは基本に忠実で抜けがないということです。

基本ができているから強い、
よく言われる当たり前の話かもしれませんが再認識させられます。

塾や商材でKさんが伝えていることは、自分が実践していることなのに
(というか、むしろ、実践してみて効果が出たことなので、さらにブラッシュアップされた方法です。)
実践者に抜けや漏れがあるために、成果が出ないのです。

(Kさんはこれをよく分かっているからこそ、面談など、実際に会う機会を作ります。)

ただしサイトアフィリエイトには「たまたま」ということもあります。
試しに作成した「抜け」だらけのブログからでも一応報酬があがってしまうから逆にタチが悪いです。

なぜなら間違いに気付けないから。

しかし、たまたまでも報酬が発生することで
後はブログの数を増やせばいいのか、という結論が体感できるため作業に迷いがなくなります。

捉え方次第。考えかた次第。

結局試しに作ってみたもの勝ちというわけです。

時代は繰り返す

因果応報という言葉は絶対あると、Kさんはいいます。

サイトアフィリエイトでも同じで訪問者のことを考えていないと自分にも成果は返ってきません。

自分が儲かれば良いと思ってサイトを作る→でも成果は出ない→ますますやる気がなくなる。

完全なマイナスのスパイラルです。

逆にプラスのスパイラルだとう。

訪問者のことを考えてサイトを作成→訪問者の役に立ちありがとうという想いをもらう→報酬が発生する

どちらがいかは言わなくてもわかると思います。

ごっちゃんにすると稼がれへん

得意な方法とやりやすい方法は違います。

得意な方法は、「サイトの作成がしやすい方法」

やりやすい方法は、「報酬が発生しやすい方法」

得意な方法とやりやすい方法が一致しているのが一番いいのですが必ずしもそうだとは限りません。

これを理解していないと【得意な方法で数こなしているのに全然成果が出ない】
という事態になってしまう恐れがあります。

怖いですね(笑)

基本にこそ差が出る

サイトアフィリエイトは難しいことをするわけではありませんし
凝ったサイトを作らなくてはいけないというわけでもありません。

誰でも作れそうなサイトを作るだけでいいのです。

しかしこの

「誰でも作れそうな…」

これは罠でもあります。

誰にでもできそうだからこそ、きっちり基本をおさえている人とおさえていない人の「差」がはっきりでます。

一見シンプルなもののほど、「差」がでるものです。

歌を歌うというシンプルなことでも発生などの基本的な部分で差が出ます。

料理でも、プレーンオムレツをその料理人のレベルがわかるといわれるように
シンプルなものだからこそ一番「差」がでるわけです。

「単純な仕組みだから全員が結果をだせる」

わけではなく

「単純な仕組みだから誰にでも結果が出る可能性がある。」

「また、すべきことをする人、しない人で差が出る」

ということです。

作業しても結果がでない時は・・・

ではどんなに作業をしても結果がでない時、作成しても報酬に伸び悩み苦しい時・・・
こんな時はどうすればいいのでしょうか。

タートルズという伝説のプロの投資集団の1人であるラッセルサンズが来日した時の話ですが
ラッセルサンズに、参加者がこんな質問をしたそうです。

「売買ルールがなかなか機能しなくて、損失が続いた場合はどうしますか？
自分の投資法に迷った時はどうしたらいいですか？
苦しい展開のときはどうしたらいいですか？」

そして、そのすべての質問に対するラッセルサンズの答えがこう。

「ただやり続けるだけです」
「ただやり続けるだけです」
「ただやり続けるだけです」

結局作業を続けたものが一番強いということですね。

これは投資での話でしたが、アフィリエイトのほうが精神的にもっと楽です。

作業する→成果がでる→楽しくなってますます作業する

逆に、やり続けなければ・・・

作業する→作業に飽きる→結果がでない→作業しなくなる→成果でない→繰り返し・・・

そして「0」のままで終わる(笑)

人生における3つの坂

人生には3つの「さか」があるとKさんはいいます。

1. 上り坂
2. 下り坂
3. まさか！？

大切なのは3. の「まさか」です。この「まさか」には2種類あります。

1つは

「まさかこんなことが起きるなんて♪」というプラスの「まさか」

もう1つは、「まさかこんなことが起きるなんて... (泣)」というマイナスの「まさか」です。

作業をしている人には「まさかこんなことが起きるなんて♪」

さぼっている人には「まさかこんなことが起きるなんて... (泣)」

「成果出ている人は続けている」という部分は共通点です

起きるならどちらがいいですか？

結局、数？

Kさんがアフィリエイトを始めた時の話です。彼はまず、月収50万稼ごうと思ったそうです。

その時にKさんが立てた計画は

報酬額を1ヶ月30日で割ると1日17000円稼ぐ必要がある。

↓

ということは1日に1円稼ぐサイトが17000個あれば月50万はいく

↓

1日に10個サイトを作成すれば17000個までどれくらいか

↓

$17000 \text{個} \div 365 \times 10 = \text{約5年弱}$

会社務めで月収50万超えようと思ったら5年はかかるから悪くない

でした。

ただサイト作成の数をこなしていくうちに慣れがでてきて

サイトの作成スピードが速くなる⇒成果がでるのも早くなる

⇒楽しくなる⇒楽しいのでもっと数を作れるようになる。

というプラススパイラルが出てきます。

更に作成するうちに1サイト100円や1000円稼ぐサイトもでてくるわけで

最終的に5年の予定が2ヶ月で月収50万円は達成したとのこと。

サイトアフィリエイトの本質

アフィリエイトで稼ぐためにはアイデアや作業量など人よりどこかでぬきんでている必要があるとKさんはいいます。

当たり前のことを普通の人と同じだけこなして月7桁いくなら世の中月7桁だらけです。

ただ抜きんでているというのは才能という意味だけではなく努力という面も当てはまります。

1円稼ぐサイトを作成するのに才能は必要ないでしょう。そのサイトを人の何倍も作ることができれば報酬はその分発生します。

逆に0円のサイト(抜けがあるサイト)をいくら作っても収入は上がりません。適当なサイトをたくさん量産しても意味がないということです。

最悪スパム判定をうけてしまうこともあります。

最低限のことを抑えた誰にでも作れるサイトとキーワードさえ揃えば問題はありません。キーワードを見つけることができないという人はよくいます。

ただキーワードは自然と見つかったりもします。Kさんがよくいう言葉に「日常全てがネタの宝庫」と「隙あらばアフィリエイト」いう言葉があります。少し視点を変えるだけで普段の生活からキーワードはいくらでも見つかります。

あとは自分がどれだけ泥臭くサイトを作成できるかだけです。

イチローは毎日バッティングセンターに通ったそうです
タイガーウッズは毎日ゴルフクラブを握っていたそうです。

Kさんは毎日アフィリエイトのことを考えサイトを作り続けたから今があるのだと思います。

細かいものの積み重ね

漠然とサイトアフィリエイトで月7桁といってもいくつかのサイトでそれを達成するわけではありません。

なぜか収入というと大きなまとまりで入ってくるイメージを持ちがちですが、日々の買い物の積み重ねでまとまった請求がくるクレジットカードがいい例で、支出と同じで報酬も細かいものの積み重ねで入ってきます。

そうするとサイトアフィリエイトは数が大事というのわかります。

入ってくる小額の報酬の分母が大きくなると、当然報酬自体も大きくなります。

日本の国民から1円ずつ集めると、一人からもらえる金額は1円ですが全体で見ると1億円です。

また細かい報酬のまとまりになることで、リスクの分散というメリットもあります。

アドセンスで月100万円稼いでいるより、

アドセンス、アマゾン、楽天、電腦卸、インフォカート、インフォトップなど複数のASPから月10万ずつ稼いで計100万円の人のほうが安定しています。

作ったサイトがたまたま当たって報酬何十万という一発屋的な報酬と、全体のサイトから満遍なく報酬をもらっている状態はどちらがいいかは言うまでもないですね。

タイムラグ、個体差

サイトアフィリエイトは農業と同じです。
当然報酬が発生するまでにタイムラグがあります。

これははじめのほうでもお話ししました。

中にはタイムラグという概念を理解していなかったために
アクセスがこないからといってせっかくのサイトを削除してしまう人もいます。

いわば収穫時期まで待てずに種を掘り起こすのと同じことですね。
本来の目的を達成するためには、いずれ収穫できる時まで気長に待つことが大切です。

またサイトによる個体差もあります。

個体差はアフィリエイトのジャンルでもあるし
ブログを作成する際のブログサービスによってもあります。

またブログの中でも使うテンプレートによって変わってくるそうです。

ドメインやサーバーによっても変わりますね。

そもそも、同じ結果など出るはずがないのです。

いろんなパターンを試すことでわかることも多いので
ここでも結局「数」が大事という結論に達します。

特別なことは必要ない

私はKさんほど泥臭い手作業でのサイト作成を経験してきた人を知りません。

裏技のようなことや特別なことをこっそりやっていて稼いでいると思う方もいるかもしれませんが

すごい量の泥臭い作業をこなして基礎ができているから稼げているのだろうし
誰にも迷惑をかけずに効率をアップするツールも使いこなせるのだと思います。

決して特別なことをしているわけではありません。

実際にKさんの作成したサイトを見たほとんどの人が
特別なことはしていない普通のブログという印象を受けるそうです。

ではどうしてサイトアフィリエイトで報酬が上がらないという人がいるのか。

そのほとんどが作業量不足か、最低限必要な要素の抜け、
人の役にたつサイト作りなどの基本的な考えが抜け普通のサイトができていないことだそうです。

ネットの世界には数多くのツールが出回っていますし、中には素晴らしいツールもあります。
しかしツールは効率を上げるための手段でありツールがあれば稼げるということではありません。

スポーツでもどんな世界でもそうですが
一見地味なことの積み重ねほど後々効いてきます。

サイトアフィリエイトにおいても同じことが言えるでしょう。

サイトアフィリエイトはアイデアを閃いたりできない人でも
必要最低限の抜けや漏れのないきっちりとしたサイトを数作れば報酬は発生するとKさんは言っています。

完璧な出来のサイトであることにこしたことはないけれど、
サイトに100点満点を求める必要はなく、最低ラインを満たした60点のサイトでいいということです。

時間をかけること＝報酬ではない

Kさんはよくかけた時間と報酬は比例しないといいます。

アクセス数でも同じことで、時間をかけて書いたブログの記事よりも
適当に書いただけの記事の方がアクセスが多かったということは日常茶飯事です。

かといって時間をかけずに適当なサイトを作りまくれということではありません。

広告を貼る場所やそこに広告を貼った意図など
そのサイトで何をしたいのかという目的を持ったサイト作りは当然必要で
1つのサイトを適当に作っても報酬は発生しません。

時間をかけるところと時間をかけずにサッと済ませるところがあるということです。

そうすると

時間がない＝アフィリエイトできないではない

ということになります。

外出先から携帯で記事を投稿したり、30分だけ空いた時間で
ブログを1つだけ作成したりと隙間時間を有効活用することは可能なので
要するに時間がなくても工夫次第でいくらでもアフィリエイトはできるということですね。

隙あらばアフィリエイトの精神です。

ちなみに最近のKさんが最近ハマっているのは

「思いつきでパッと作ったサイトでどれだけ報酬が上がるか」(時間かけて稼げるのは当たり前)

だそうです。

おわりに

レポートは以上です。

まとまりのない文章だったので、すらすらと流れるような感じはなかったと思いますが一つ一つの項目を、面白くは読めたのではないかと期待しています。

このレポートに書かれている内容はともすれば「当たり前じゃないか！」と一瞥されてしまうような、一見なんでもないことだったりします。

でも、その当たり前のことを理解できて、さらには実践できている方がどのくらいいるのでしょうか。

レポート中にもあったKさんの言葉ではないですが「基礎をさえた人こそが成果出る」のであって、「人と同じことを発想を使って稼ぐ」のです。

まずは、馬鹿にせずに、成果を出している方の声に耳を傾ける。そして自分なりに「解釈」するのではなく、「工夫」する。

それが成果を出すための最短の道のような気がします。ぜひ頑張ってください。

さて、最後は、これまたKさんと出会って、お互い共通して使用していることに気づいた言葉でこのレポートを締めたいと思います。

「素直さは、最大の知性である」

このレポートの1ページ分の内容でも、あなたの今後役に立つことを祈っています。

ちなみに・・・

メルマガを継続して購読してくれているあなたのモラルを信じていますので
著作権などに関する表記は記載しませんが、再配布などをご遠慮ください。

ではでは。

これからもメルマガの方でお付き合いよろしくお願いします(・▽・)v

一瀬翔